

京師帝國大學法學科大學

經濟論叢

第 三 號 第 六 卷

大正七年三月一日發行

論 說

營業稅ノ課稅標準(一).....法學博士 神戸 正雄

經濟的行爲ノ道德的行爲ノ關係(四).....法學博士 田島 錦治

實質上ノ觀察ニ於テ植民地ノ分類.....法學士 山本美越 乃

大阪ニ於ケル舊時ノ鹽問屋.....法學士 本庄榮治 郎

露國ニ於ケルまゝのくす説ノ發達(一).....文學士 米田庄太郎

社會學ト社會科學(三).....文學士 高田 保馬

我國^{ニ於ケル}營利心ノ起源及發達(一).....文學士 銅 直 勇

時事問題

取引所外ニ於ケル定期取引(二).....法學博士 戸田 海市

勸業銀行ト農工銀行トノ問題(二).....法學士 河田 嗣 郎

雜 錄

獨逸經濟學界近況(三).....在 米 米田庄太郎

米國ノ戰時租稅法(一).....法學士 阿部 賢一

米國ノ戰時海運政策(一).....文學士 岸本熊太郎

社會批評家^{トシテ}カ^アラ^ハイ^ル(三).....法學博士 石田 憲次

暴利取締令ノ適用ニ就テ.....法學博士 神戸 正雄

麵類業者ノ大會ヲ開クニ依リ、來ツテ講演ヲ爲スヘク依頼サレタ。其趣旨ハ近時麥及麥粉ノ價格騰貴ガ非常デ、麵類業者ノ困却一方ナラザルモノガアルノニ、此價格騰貴ノ原因ガ全ク某々二三ノ買占メニアルヲ以テ、政府ヲシテ暴利取締令ヲ適用セシムヘク迫ル爲メ、輿論ヲ喚起シヤウトイフノデアツタ。予ハ此依頼ヲ御斷シタ其御斷ノ理由ヲ偶々生シタル餘白ヲ借テ簡單ニ説明シヤウト思フ。

麵業者ノ主張ハ要スルニ麥及麥粉ニツイテ某々等ガ大仕掛ノ買占ヲシテ居ルコトガ事實デアリ、ソシテ一方米ニツキ暴利取締令ヲ適用シテ其買占ヲ抑制シタトスルナラバ、麥ノ方ニ於テモ之ヲ適用シテ抑制シテ欲シイトイフノデアル。

成程暴利取締令ガ既ニ存在シテ居ル以上ハ、之ガ規定ニ觸ルル者ヲ生ジタルニ於イテ之ヲ適用シテ制裁スルコトハ當然ノコトデアリ、又同様ナル一ノ場合(米)ニ適用シテ居リナガラ他ノ場合(麥)ニ不適用ニシテ置クトイフノハ洵ニ當

暴利取締令ノ適用ニ就キテ

神戸 正雄

頃日大阪ノ某ナル人、予ノ私宅ヲ訪ネテ不日

届者ノ手落トイフモノデアル。此點ニ於テハ麵業者ノ主張尤モデアル。

但ダ茲ニ問題ハ斯カル規定ヲ適用シテ例ノ戒告ヲ發シタリトテ麵業者ノ目的ヲ達スルカ如何トイフコトデアル。若モ某々等ガ今現ニ折角買占ヲ爲シツツアルノ際ナラバ確カニ戒告ニヨツテ此先キ買占メテ手控エシムルコトニハナラウ。併シ若モ其ガ既ニ一通リ終ツタ後デアルナラバ、最早戒告ハ大シタ影響ヲ與フルコトヲ得ヌ。然シ此買占ノ方ハマダ一戒告ヲ與エテ將來此上ノ買占ヲサセヌダケノコトガ多少出來ルガ、賣措ノ戒告ニ至テハ實行ノ效果ガ殆ト擧ルマイ。其賣措ンデ居ル者買占メテ居ル者ニ政府ガ其ヲ賣放テト命ジタトテ、價ヲ下グル目的ハ達セラレヌ。政府ガ自ラ其ヲ買取ル覺悟ガアルノナラバ出來ルガ、政府外ノ市場ニ賣レトイツタ所デ、賣措者買占者ガ其ヲ一味ノ者ニ轉々賣テ居レバ駄目ノ話デアル。特ニ又買占メトイフガ一國ニ在ル其物ノ全體ノ分量ヲ買占メナクトモ、市場ニ浮動シテ居ル少額ノ物ヲ買取ツテ

雜錄 桑利取締令ノ適用ニ就キテ

モ大ニ價格ヲ上ボスコトガ出來ル。然ルニ其位ノ物デアルト實際其買占者ニ於テ單純ナ投機ノ目的デナク、確タル需要目的アツテ其ヲ買占メタノカモ知レナイ、例之麥粉ノ場合モ與國ノ軍需用トシテノ目的ニ出テタノカモ知レナイ。其ガ實際ニモ達セラレ、又ハ若干ハ途中デ目的ガ變更サレ再輸入サレテ單ニ貯藏セラルルコトトナツタノカモ知レナイ。其等ノ動機ノ詮議ハ實際洵ニ六ヶ敷イ。又賣措ミヤ買占メハ小ナ度デハ世ノ中ノ澤山ナ人が爲シテ居ル。今日ノ如ク一體ニ金廻リガ良イト皆ナガ多少ハスル。穀物商人モ然リデアルガ、其レノミナラズ、全國ノ無數ノ農民モガ穀物賣措ヲシテ居ル。其ハ一人々々デハ量ガ少イガ、其ガ集ルト少數人ノ大量ヨリモ一層大勢力ヲモチ、又基礎ガ固イ。併シ政府ガ一々其ヲ檢舉スルコトハ出來ナイ。然ルトキハ政府ノ爲ス所ハ實ハ根幹ニ少シモ觸レナイデ單ニ枝葉ノミ剪ンデ居ル譯デアル。特ニ又現代ノ經濟社會デハ本來私有財産制、合意自由制ガ根本原則ヲ成ス。デ各人ハ賣ルモ買フモ

第六卷 (第三號一四七) 四四九

自由、賣ラザルモ可、買ハザルモ可、高ク賣ルモ安ク賣ルモ、將タ高ク買フモ安ク買フモ自由デアル。ソレデアルノニ政府ガ買テハナラヌトイフノガ無理デアリ、賣ラナイデハ不可トイフノガ無理デアル。或ハ買占ヤ賣措ヲスル者ガアルト物ガ高クナルカラ不可トイフガ、世ノ中ニハ物ガ高クナツテ困ル者ガアルト同時ニ、他方ニハ物ガ高クテナラヌデハ困マル者ガアル。例之穀物ノ場合ノ農民ノ如キデアル。此者カライヘバ政府ガ買占賣措ヲ制限スルノハ迷惑千萬ノコトデアリ、特ニ彼等カライヘバ政府ガ此方ヲ制限スルノナラバ他方賣崩ノ方ヲモ制限スルコトヲ要求シナケレバナラス。又今ノ米麥ガ高イトイフガ其ガ一般物價ノ全體ノ騰貴ニ比シテ殊更高イトイフ程カハ疑ハシイ。而モ其ガ高イトイフノニハ實ハ買占ヤ賣措ノ力ハ微弱ノモノデ主原因ハ通貨ノ膨脹、運輸ノ困難、外國特ニ交戰國ニ於ケル需要ノ増加、國內ノ好景氣ニ伴フ需要ノ増加、金融ノ緩和等デアル。デ若モ米麥ノ價ヲ安クシヤウト思ヘバ、此主原因ヲ除カナ

ケレバナラヌガ、其ニハ之ヲ除クコトノ不可能ナルモノ及之ヲ除クコトノ不利ナルモノガアル。デ之ヲ除キ得而モ其之ヲ除クモ害少キモノニ就イテ出來ルダケノコトヲスベキデアル。即チ通貨ヲ緊縮スルコト、水陸運輸ヲ米麥ノ爲メニ一層容易トスルコトヲ計ルノ外、其輸入關稅ノ免除、輸出禁止、更ニ進デハ政府自ラ外國デ買入レテ輸入ヲ計ルコト(此ガ實行ハ右列舉シタモノノ中デハ最難イデアラウガ)等ヲスレバ良イ。此等ハ政府デ行ヒ得ルコトデアリ、又物價ノ高イノガ社會上不可トスレバ政府ノ行フテ害ノ少キコトデモアル。ガ買占賣措ノ制限ニ至テハ實行困難デアルノミナラズ其效果モ少ク、種々害モ多イ。前記ノコトヲスレバ、賣措買占ノ制限ノ如キハ別ニセズトモ相當ニ同一ノ目的ガ達セラルル。特ニ市場ニハ強氣モアレバ弱氣モアルカラ、強氣ガ活躍シテモ其ガ極端ニナレバ間モナク弱氣ニヨリテ押ヘラルルコトニナルモノデアルカラ、サウ心配シタモノデナイ。而モ強氣ガ全盛デ弱氣ノ如何トモスルコトノ出來ナイ

トスレバ其ハ市場ノ大勢ノ爾カク高カルヘキ基礎ノアルノデアルカラ、其際強氣ニテ活動スル商人ヲ抑エ付ケルヨリハムシロ退イテ大勢ヲ逆行セシムヘキ輸出入、運輸、金融方面ノ方策ヲ施スヨリ外ハナイ。或ハ物ノ價ノ高キコト自身ガ不可デナク、之ニツキ暴利ヲ食ルノガ不可、其ガ一般人民ノ生活難ヲ生セシメツツ少數者ガ暴利ヲ占メ獨リ喜ブノガ惡イトイフ非難ガアルケレドモ、此ハ今日ノ世ノ中ニテハ致方ガナイ感情論カライヘバ如何ニモ不都合ノヤウニ思ハルルガ、經濟論カライヘバ蓋シ已ムヲ得ナイ。人ガ市場ノ大勢ヲ利用シテ儲ケルコトガ惡イトアツテハ現代人ハ日常交通ヲ止メナケレバナラヌ。特ニ商業ハ立チ行カナクナル。暴利トカ小利トカイフガ其境界ハ到底立テラレナイ。特ニ又暴利スルモノハ不當利得ノヤウニ見ユルガ、其暴利トモイフヘキモノノ反對ニハ暴損ガ伴フテ居ル。サウ利益ノミ得ラルルモノデナイ。常ニ暴利ガ得ラルルコトハ先ツ望マレヌ。非常ノ天才人ガ常ニ好運ニ際會スレバ得ラルルルカ知ラ

ヌガ、其ハ稀ニシカアリ得ナイ。特ニ物ノ高キコトニヨリ暴利ヲ食ル者ガ一般人ノ生活難即チ彼等ノ不利ヲ計ルノガ不可トイフケレトモ、世ノ中ニハ物ノ高キコトニヨリテ損スルモノアル反面ニ利スルモノモアル、米麥ノ場合ニ農民ノ如キハ然リデアル。果シテ然リトスルナラバ彼ハ農民ノ利益ヲ計リツツ幸ニ自ラモ暴利ヲ享ケツツアルトイフコトモ出來ル。茲ニ於テカ此農民ノ大恩人ヲ罰スルハイケナイトイフコトモ出來ル。凡ソ現代デハ各人ハ私有財産及自由競争ノ下ニ益々其産ヲ殖スコトヲ得ル。其資本ト智力トヲ擁シ、機會ヲ勝手ニ捉エテ自由ニ發展スルコトガ許サレテ居ル。各人ハ小サクナツテ遠慮バカリシテ居ルニ及バヌ。其力ニ應シテ經濟上ヨリ大キクナルガ良イ。各人ニ益々大キクナルダケノ元氣ガアツテ、彼等ガ活動奮闘已マザレバコソ、國家モ發展スルガ、各人ガ遠慮バカリシテ小サクナツテ屏息シテ居ルヤウデハ國家トシテモ自ラ萎縮ノ外ハナイ。國家ノ政策トシテ特ニ日本ノ如キマダ後進國ノ域ヲ脱セザル國

ノ政策トシテハ、ムシロ國民ヲシテ出來ルダケ自由ニ盛ニ活動セシムルガ望マシイ。尤モ國家國民ノ元氣發展ナドイフコトヨリモ國民ノ間ニ於ケル分配ノ公平、物價ノ安定、生活ノ安穩ガムシロ望マシイトイフ缺點モアル。併シ其ヲ徹底サスル爲メニハ社會主義的社會ヲ作ルヨリ外ハナイ。少クトモ米麥ニツイタイヘバ其ヲ國家的專賣ニデモシナクテハナラヌ。ガ其處マデ行カナイトスルナラバ矢張り商業取引ハ出來ルダケ自由ニスルガ良イ。其ニヨリ餘リニ物ノ價ガ高クナリ又ハ餘リニ安クナリテ困マルトイフ場合ニハ、政府トシテハ輸出入運輸金融等ノ方面カラ間接ニ抑制スルコトヲ爲スヘク、若シ夫レ暴利ヲ占ムルモノアル場合ニ於テハ、之ニ對シテ特別ノ租稅等ヲ負ハスコトニヨリテ、幾分カ其適當ニ利得シタルモノヲ社會ニ貢獻サスルコトニスベキデアル。

デ予ノ見ニヨレバ暴利取締令其モノガ適切ナルモノデナイト思フ。又之ヲ適用シテ格別其目的ハ達セラレヌト思フ。隨フテ之ガ適用ヲ迫ラ

ウトイフ麵業者ノ希望ニハ予ハ遺憾ナガラ隨フコトガ出來ナイ。